指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	神林有機資源ﾘｻｲｸﾙｾﾝﾀｰ	評価対象年度	平成　26　年度
指定管理者名	農事組合法人　かみはやし有機	所管課	神林支所産業建設課
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日（5年）	評価者（課長）	遠藤　利博

①事業実績

利用実績	堆肥製造量：792t　フレコン：516t、小袋：25t、バラ堆肥：337t（販売量計：878t）　蓄ふん回収量：3,286t
サービス向上の取り組み	堆肥散布面積：246ha

②管理経費　（単位：千円）

区分		前々年度（24年度）	前年度（25年度）	当該年度（26年度）	合計	備考
収入	指定管理料	1,290	1,290	1,814	4,394	H25協定額：8,188千円
	蓄ふん回収処理料金	5,911	4,830	4,686	15,427	回収量3,286t
	堆肥売り上げ収入	7,446	7,975	7,005	22,426	販売量878t
	散布料金	4,796	5,441	4,818	15,055	散布面積246ha
	その他	18	12	653	683	棚卸差益、預金利息等
	計	19,461	19,548	18,976	57,985	
支出	管理経費	17,823	19,436	18,418	55,677	
	（うち人件費）	8,124	8,085	7,225	23,434	給料、賃金、社保、年金等
	（うち光熱水費）	4,532	4,253	4,195	12,980	電気、燃料、上下水道、ガス
	（うち修繕費）	1,450	3,008	3,867	8,325	攪拌機、ﾛｰﾀﾞｰ、ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ、運搬車等
	（うち委託料）	1,638	1,579	1,339	4,556	電気保安管理、検査料、事務経理
	自主事業費					
	計	17,823	19,436	18,418	55,677	
差引		1,638	112	558	2,308	

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	3	6.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
	（評価理由） 適正に管理運営を行っているが、畜産農家の減少に伴い製品製造量、散布量、販売量が減少した。				
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	3	6.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	3	6.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映してさせているか	8	3	4.8
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
	自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか	4	3	2.4
		利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか			
	（評価理由） 米価下落等によりフレコン、小袋、バラ堆肥の売上げが伸びない、どのようにしてし売り上げをのばすのが今後の課題である。				
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	4	8.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費縮減の具体的な取り組みはされているか			
	適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	4	6.4
		指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか			
	（評価理由） 経理は適切に行われている。昨年度より、光熱水費と委託費の削減に努めたが修繕費は増額となった。				

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員（人数・有資格者等）が必要な場所に適切に配置されているか	4	4	3.2
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	4	3.2
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	4	3.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	3	2.4
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか（人員配置、マニュアル、訓練等）	4	3	2.4
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール（規則・マニュアル等）と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	4	3.2
	（評価理由） 役員、臨時職員も含めて集落の理解を得ながら苦情、トラブル等にも対応し、安全管理にも努めている。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	4	6.4
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	（評価理由） 地域との連携、個人情報の管理等年間を通じ、事件、事故等も無く適正に業務を実施した。				

④総合評価

評価点合計	70.0	評価ランク	B

⑤管理運営に対する全体的な評価

支出については全体的に前年度よりおさえることが出来たため、堆肥生産にはマイナスとなる事もあったが、最小限のマイナスにおさえた。

⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

有機資源（堆肥）を多いに使用してもらうための販売努力に努める。畜産農家が減少している中、安定的な堆肥生産に向けて検討が必要である。修繕費は他の施設と違い不具合等多くあるため年次計画等で対応していくことが必要と思われます。突発的な修繕は仕方がないが、歳出の削減にも努力してほしい。

記入要領

・「評価段階」は5段階（5～1）により評価を行うこと。

・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

評価ランク区分

S　95.0以上

A　80.0以上95.0未満

B　60.0以上80.0未満

C　60.0未満